

◆紀伊山地の霊場と参詣道 世界遺産登録5周年記念ツアー◆

「熊野を楽しむ達人の会」 第44回例会のご案内

三重・紀南エコツーリズム ガイドから“とっておきの熊野”へのお誘い

『夜明けの熊野川』

～三反帆で自然と共にあった暮らしを知る～



昔、人は豊かな自然の恵みを受け、自然と共に土地に合った暮らしの営みを行ってきました。紀伊半島を代表する大河、熊野川では、夜が明けると三枚の帆を揚げた川舟が、上流から下流に吹く風を受けて、河口近くにある新宮の町を目指して進みました。そして帰りは熊野の海岸から吹く“南風（ませ）”を帆に受け遡航していました。

今回も、熊野川を夜明けと共に三反帆の川舟で進んでみましょう。川舟を操り、案内いただくのは熊野川を誰よりも大切に考え、川の魅力を伝えている林業家、荘司健さんです。

近年、道路が整備されて物資の輸送が川から陸へと変わり、川舟に船外機が取り付けられるようになると次第に帆船の利用が減りました。先人の知恵から生まれた三反帆の姿も生活のなかではもう見られません。そのなかで、平成16年、熊野川は世界でも例を見ない川の参詣道として世界遺産登録されました。かつての暮らしや熊野の重要な産業を支えた交通路、また参詣道としての熊野川とはどの様であったのでしょうか。朝の風を受けて熊野川を下り、船底を叩く波の音、川舟から見る景色から、かつての賑わいや人と川の関わりを感じてみましょう。見慣れた景色がいつもとは違ったものに映るかも知れません。

『夜明けの熊野川』 実施要領

■実施日

平成21年7月25日(土) 雨天の場合は前日の夕方に連絡いたします。
延期日は翌日7月26日(日)になります。(7月26日のみ)

■集合

熊野川町道の駅「瀨峡街道・熊野川」駐車場(和歌山県新宮市 国道168号線沿い)

■行程

6:00 集合、オリエンテーション
6:15 乗船
7:45 昼島に上陸して朝食
8:15 川舟乗船
9:15 下船、オリエンテーション
9:30 解散

(多少時間が前後することがあります。ご了解ください。)

■募集人数

10名様

(お申し込み多数の場合は6月29日(月)に抽選で決めさせていただきます。お二人で一緒に参加ご希望の場合は、グループで一人として抽選します。)

■お申し込み締め切りと抽選日

6月28日(日) 必着・抽選日6月29日(月)

■参加費

2,800円

(川舟乗船料、ガイド料、国内旅行・損害賠償保険代、諸経費、通信費等)

■持ち物・準備

動きやすい服装(必ず帽子をご用意ください)、朝食、飲み物、雨具(腰の下まで濡れないもの)、その他各自に必要なもの

■ガイド 荘司 健氏(三重県南牟婁郡紀宝町)

■ご注意

真夏とはいえ、早朝に川舟に乗ると肌寒く感じますので、長袖をお持ち下さい。また、十分に水分が取れるよう、飲み物と直射日光を避けるための帽子を必ずご自身でご用意ください。

この企画は会員制の「熊野を楽しむ達人の会」規約に基づき、参加者が自己責任において任意で参加していただくものです。万一の事故には加入していただく国内旅行保険の範囲内で対処いたしますことにご同意の上、お申し込みください。

◇お申し込み方法

この講座は「熊野を楽しむ達人の会」の会員のためのプログラムです。

【会員の方】注意事項などをご確認の上、事務局まで郵便、ファックスまたはEメールで参加をお申し込みください。お電話でのお申し込みはご遠慮ください。

【会員でない方】「熊野を楽しむ達人の会」会員登録が必要です。詳しくは事務局までお気軽にお問合せください。

お申し込みをお待ちしています。



「熊野を楽しむ達人の会」事務局(紀南ツアーデザインセンター内)

〒519-4323 三重県熊野市木本町517-1 担当:宮本

電話 0597-85-2001 ファックス 0597-89-3210

メール:kinan-tdc@nifty.com ホームページ:<http://homepage3.nifty.com/kinan-tdc/>